

松本市第12次基本計画策定に係る 意見収集報告書

目的

松本市第12次基本計画策定に向け、市民が感じている課題やまちづくりへの要望をより詳細に把握し、今後、松本市が力を入れるべき取組みを検討するために実施した。

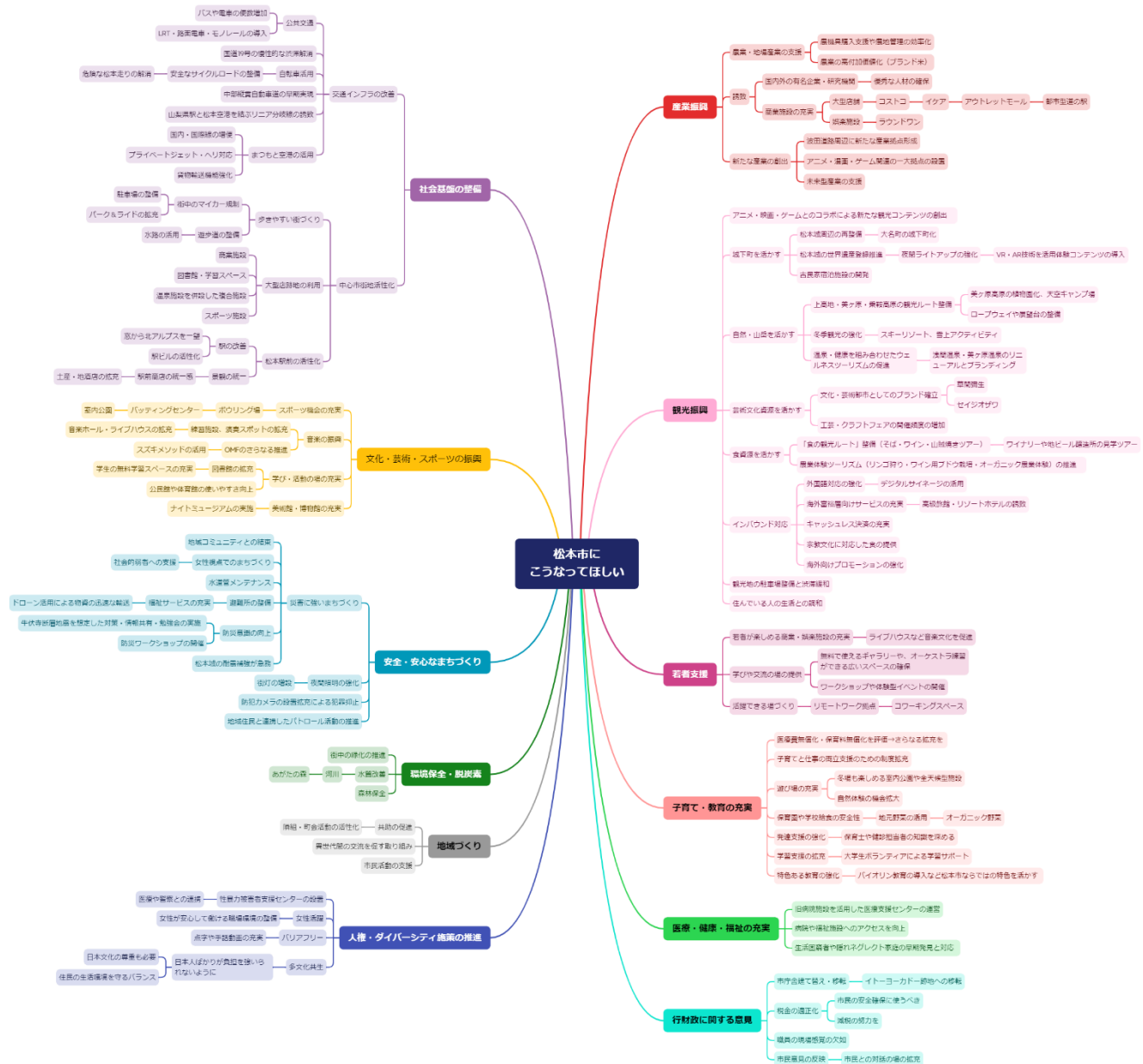
実施概要

実施方法	対象者	実施日
ワークショップ	1 回目：高校生・大学生 2 回目：市民全般 3 回目：小・中学生・高校生	2024年10月14日（祝） 2024年11月16日（土） 2025年2月16日（日）
市公式LINEでの意見収集	全市民	2024年12月27日（金）～2025年2月7日（金）
Webでの意見収集	全市民	2024年12月27日（金）～2025年2月14日（金）
公共施設等での意見収集	全市民	2025年1月17日（金）～2025年2月14日（金）

目次

	ページ番号
要約（市民意見の全体像）	2
1. ワークショップ結果	4
2. 市公式LINE・Web・施設等での意見募集結果	20

意見の要約(市民意見の全体像)



意見の要約(市民意見の全体像)

主な意見と傾向

【社会基盤の整備】

- 中心市街地活性化と交通インフラの整備についての意見が多く、特に市民の関心が高いカテゴリーといえる
- 中心市街地活性化は、大型店舗跡地の活用、遊歩道やマイカー規制などによる歩きやすい街づくり、城下町らしい駅前景観統一に関心が寄せられた
- 交通は公共交通の充実のほか、渋滞解消、自転車活用、空港利用などの意見が見られた

【産業振興】

- 企業・店舗の誘致に対する関心が高く、商業・娯楽施設や有名企業・研究施設の誘致のほか、アニメなど新たな産業創出への関心も見られた
- その他、農業分野や地場産業への支援についての意見が見られた

【観光振興】

- 観光に対する多様な意見が寄せられた。三ガク都を始めとする松本の資源を生かした観光、インバウンド対応といった意見が見られた
- 反面、観光客だけでなく住んでいる人の生活との調和を求める声もあげられている

【子育て・教育の充実】

- 医療費や保育無償化に関して評価する意見が見られた
- 子育て世代や女性からは、冬場や雨天でも遊べる室内型のあそび場の整備を要望する声が多い

【若者支援】

- 若者が楽しめる商業・娯楽施設の充実をはじめ、学びや交流機能を持った場、若者が活躍できるリモートワークやコワーキングの拠点を求める意見が見られた

【文化・芸術・スポーツの振興】

- 楽都として音楽の振興を望む声が多く見られた。スポーツをする機会や場の充実、美術館や図書館の充実への要望も見られる

【医療・健康・福祉の充実】

- 意見としては多くないが、医療・福祉施設へのアクセスの向上、生活困窮者等の早期発見と対応を求める声などが見られた

【地域づくり】

- 町会活動や世代交流、市民活動の支援等の意見が見られたが、一部の市民に負担が集中していることから、意見の総数としては少ないことが考えられる

【安全・安心なまちづくり】

- 災害に強いまちづくりへの意見が見られる。地域との連携、女性や弱者視点の支援、防災意識の向上などがあげられている
- その他、夜間が暗いことを指摘する意見が見られた

【環境保全・脱炭素】

- 街中の緑化や河川の水質に関する指摘といった意見はあるものの、脱炭素の取り組みに関する意見は見られなかった

【人権・ダイバーシティ施策の推進】

- 女性活躍支援やDV対応、バリアフリーの推進の他、増加している外国人との共生に関して、外国人の歩み寄りや日本文化の尊重を望む意見が一部見られる

【行財政に関する意見】

- 市庁舎の建て替えや移転に関して、跡地利用も含め、前向きな意見が見られた

1. ワークショップ結果

- 1 回目：私たちが考えるミライの松本（高校生・大学生対象）
- 2 回目：松本のシンカを考えるワークショップ（一般市民対象）
- 3 回目：松本の将来を考える人になろう（小中学生・高校生対象）

1回目：私たちが考えるミライの松本

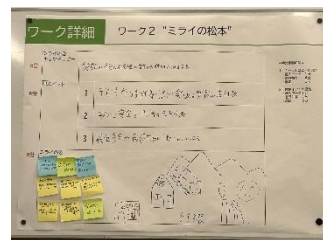
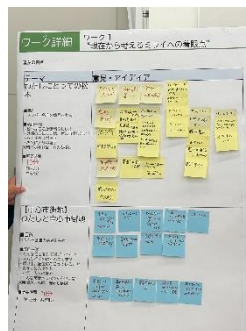
<開催概要>

	内容
日時	2024年10月14日（祝） 14:00～16:00
場所	松本市博物館 講堂
対象者	松本大学、松商学園高等学校、田川高校の学生
ワークテーマ	「私たちが考えるミライの松本」のテーマで5グループに分かれて意見出し
参加者	32名 松本大学17人、松商学園高等学校7人、田川高校8人

<タイムテーブル>

内容	時間配分
ガイダンス・自己紹介・アイスブレイク	30分
ワーク① “現在から考えるミライへの着眼点” について意見出し	30分
休憩	10分
ワーク② “松本のミライ” についてキャッチコピーやPRポイントを検討	25分
全体共有・クロージング	25分

<当日の様子>



到達目標

イメージ

ミライの姿
キヤツコビー

誰もが楽しめるアルプスの見えるまち

PRポイント

- 1 三ガク峠を越えられるまち並み
- 2 歩行者優先のまちなか環境
- 3 歩くだけで楽しい商店街

1

ワーク詳細

ワーク1 30分

“現在から考えるミライへの着眼点”

現在の視点

テーマ	視点・アイデア
【着眼点】 わたしにとっての軸点	
【キーワード】が書ける人 ・「未来」が書ける人 ・「未来」が書ける人 ・「未来」が書ける人	
【着眼点】が書ける人 ・「未来」が書ける人 ・「未来」が書ける人 ・「未来」が書ける人	
【着眼点】が書ける人 ・「未来」が書ける人 ・「未来」が書ける人 ・「未来」が書ける人	

ミライへの着眼点

着眼点	視点・キーワード・着眼点
【着眼点】が書ける人 ・「未来」が書ける人 ・「未来」が書ける人 ・「未来」が書ける人	
【着眼点】が書ける人 ・「未来」が書ける人 ・「未来」が書ける人 ・「未来」が書ける人	
【着眼点】が書ける人 ・「未来」が書ける人 ・「未来」が書ける人 ・「未来」が書ける人	
【着眼点】が書ける人 ・「未来」が書ける人 ・「未来」が書ける人 ・「未来」が書ける人	

高校生・大学生の意見のまとめ

- ▶ 高校生・大学生が考えるミライの松本の大切にしたいキーワードとして、自然、芸術文化、歴史があげられた。現在足りないもの（＝伸ばしたい、改善したい、新たに生み出したいこと）として、交通環境、商業環境、共有スペースがあげられた。
- ▶ ミライのまちづくりの視点としては、歩行者中心、緑あふれる快適な空間、イベントと文化の融合、多世代の共存・交流、笑顔と健康などの方向性が導き出された。

ミライに向けたキーワード

大切にしたいこと

- ・自然豊かな景観（緑、古い街並み、松本城など）
- ・芸術文化、歴史、城下町の地形・建物
- ・伝統と現代との調和

伸ばしたいこと

- ・交通の利便性（無料駐車場、電車の本数、信号の短さ改善）
- ・市街地の活性化（お店の種類、イベントの開催）
- ・遊ぶ場所の充実（観光地だけでなく、地元の人向けのスポット）

改善したいこと

- ・交通アクセス（新幹線開通、渋滞解消）
- ・道路整備（道路の凹凸、駐車場の不足）
- ・商業施設のバリエーション
- ・駅周辺の利便性向上

新たに生み出したいこと

- ・共有スペース（自由に使える図書館、エキナカのフリースペース）
- ・多世代が利用できる施設（子どもから大人まで楽しめる場所）
- ・持続可能な都市デザイン（緑地活用、環境配慮）

まちのキャッチコピー案

住みたい！行きたい！安心！松本市

松本市を世界中の人々の第三の居場所に

居心地がよく、自分のやりたいことができる、
いつでもフラッといけるまち

みんなが食べて動いて健康に

笑顔が絶えず、安全で、誰もが働きたくなるまち

■20年後に目指すまちづくりの視点

歩行者中心のまちづくり

公共交通を充実させ、車を使わなくても便利なまちへ

緑あふれる都市デザイン

街なかの緑を増やし、暑い日でも快適に過ごせる空間づくり

イベントと文化の融合

伝統と新しい文化を取り入れることによるまちの活性化

多世代が過ごしやすい都市

子ども・若者から高齢者、観光客が共存し、交流できるまち

笑顔になれる健康なまち

運動しやすい環境や地域資源を活かした健康コンテンツ開発

ワークショップでの具体的意見

■ワークⅠ：現在から考えるミライへの着眼点(キーワード)

大切にしたいこと	自然豊かな景観、緑、古い街並み、松本城、芸術文化、歴史、城下町の昔ながらの建物、城下町の地形、お祭り、湧き水、カフェ、飲食スペース、商店街のにぎわい、イベント、住むのにちょうどよい、立地を活かしたまちづくり、音楽、菊の湯
伸ばしたいこと	交通、無料駐車場、お店の種類、街中の活気（縄手通りなど）、遊ぶ場所、イベントの開催、イベントができる施設、子どもが伸び伸び遊べる施設、観光客、移住者、イベント集客、中心市街地の自然、湧水ツアー・湧水を使った食べ物、食べ歩きできる場所、松本山雅J1へ、外国人にも快適に
改善したいこと	交通、信号の短さ、電車の本数、交通渋滞、駐車場、交通アクセス（新幹線開通）、道路の凹凸、駅前の景観、街中にも緑を、ベンチ、ゴミ箱の設置、治安、郊外の街灯、市街地に街路樹、宿泊施設が少ない
新たに生み出したいこと	図書館、自由に使える開かれた図書館、エキナカのフリースペース、ゆっくりできる共有スペース、無料で利用できるワークスペース、電車を待つスペース、スポーツジム、健康増進施設の増設、体を動かせる場所、街中を見ながらランニングできるコース、豪華なホテル、イオン以外の大型商業施設、娯楽施設、複合娯楽施設、ライブができる大きなホール

■ワークⅡ：ミライの松本(20年後に実現したい松本の姿)

グループ①

キャッチコピー	3つのPRポイント		
住みたい！行きたい！安心！松本市	歩行者が安心して歩けるまち 公共交通がもっと発達し、まちなかに車で来なくてもよい。そのことで渋滞がなくなり、歩行者が安心して歩けるようになる。	緑にあふれる中心市街地 街中に緑が少ない。松本は晴れの日が多く暑い、木陰で休める場所を作りたい。	イベントで活気づくまち セイジオザワフェスティバルや松本城といった伝統的なイベントと、花時計公園のビアフェスなど新しいイベントが定期的に開催されている。住んでいる人と観光客の交流のためにイベントが大事。

グループ②

キャッチコピー	3つのPRポイント		
松本市を世界中の人々の第三の居場所に	緑、芸術を身近に感じられるまち	共有スペースがあったり、家族や友人と楽しめる場所、みんなが集える場所、年齢に関係なく楽しめる場所、運動ができる場所があるまち	生活の利便性が高いまち 駐車場や駐輪場が豊富にある。

ワークショップでの具体的意見

グループ③

キャッチコピー	3つのPRポイント		
居心地がよく、自分のやりたいことができる、いつでもフラッといけるまち	一方通行は歩行者専用 市街地の一方通行が多く、車と自転車歩行者が混在している。歩行者専用にして、車も歩行者も安心に。	若者が手続きなく自由に使える施設、スペースがある 利用手続きが必要な施設が多い。若者に限らず、手続きがなく多くの人に使ってもらえるようにする。	決まった場所でなく街中全体でやりたいことができるまち 市内でイベントが行われているが、あがたの森、パルコ、広場など場所が限られている。市全体どこでもイベントが行われるようなまち。

グループ④

キャッチコピー	3つのPRポイント		
みんなが食べて動いて健康に	飲み水に困らない歩いて楽しい松本 飲食店等に湧き水を活かしたメニューを考えてもらってPRする。	皆の運動をサポートする環境 健康需要が高まっている。それに応えられるようなアスレチック施設などつくって、市民のスポーツを後押し。	食べ歩きが楽しい商店街 大型ショッピングモールが増えているのは良いが、昔からある商店街や城下町の古い街も守りながら、食べ歩きができるような商店街で活気づける。

グループ⑤

キャッチコピー	3つのPRポイント		
笑顔が絶えず安全で誰もが働きたくなるまち	子どもからお年寄りまで楽しめる豊富な店舗： 高齢化が進む社会でもみんなが楽しめるまち。	安心安全で円滑な公共交通： 自動車も運転しやすく、歩行者や自転車も安全で、歩きやすい。二つが両立するまち。	最低賃金が高く、誰もが働きたくなるまち 最低賃金が高く、松本で働きたい人が増える。

2回目：松本のシンカを考えるワークショップ

<開催概要>

	内容
日時	2024年11月16日（土） 13:30～16:00
場所	松本市博物館 講堂
対象者	全市民（年齢・性別・国籍不問）
募集方法	チラシ配布、市HP・公式SNSでの告知、市民アンケートへのチラシ同封、信州大学・松本大学関係者からの紹介、新聞掲載 など
ワークテーマ	テーマ① もっと！暮らしやすいまちに（2グループ） テーマ② もっと！女性と若者が活躍するまちに（1グループ） テーマ③ もっと！魅力的な中心市街地に（1グループ）
参加者	29名（テーマごとに4グループに分かれて実施）

<タイムテーブル>

内容	時間配分
オリエンテーション（ごあいさつ・進め方の説明）	10分
情報共有「松本市はどんなまち？」（スライド説明）	5分
自己紹介（アイスブレイク）	10分
ワーク① 現在の問題点・こうなってほしいと思うこと・優先課題出し	50分
休憩	10分
ワーク② 優先課題について ・5年間で取り組むべきこと ・誰が何をやるべきか	50分
全体共有・クロージング	15分

参加者募集チラシ



<当日の様子>



テーマごとの総括

■テーマ① もっと！暮らしやすいまちに

グループ1

- **【街中の安全な移動】**参加者の多くが始めにあげた課題であり、関心の高さが見られた。ただし、区画整理やバイパス整備ありきではなく、ハードに頼らない運用が大切という共通認識が見られた。また、参加者はそれぞれ松本市街地に惹かれているが、コモディティ化した効率のみを追い求めるような街にすることなく、今の「松本らしさ」を残すことが大切と考えている人が多い。物質的な「暮らしやすさ」が固定的な価値観ではなくなりつつあり、市民が求める「豊かな暮らし」とは何かを再定義する必要がある。
- **【場所の整備】**歩きたくなるまちづくりの中に、「歩く」「店に入る」といった行為だけではなく、「休憩」の要素も求められている。また、居場所や勉強場所等の整備については、ハードを開発することなく、既にあるもの（資源）をできるだけ活用するという意見が多かった。
- **【円滑な自治会活動】**ゴミ出しの改善と町会への不信感に関する意見が多く出された（ただし、参加者の半数以上は町会に入っておらず、否定的なイメージを持って語られている）。安全な移動や場所の整備といった課題に比べると、参加者の問題意識の視座が低く、自治の難しさを反映した結果ともいえる。

グループ2

- **【若者・子どもの居場所、交流】**公園と観光地、市役所が近接する弊害について多数の意見が出された。混在することで、どれも中途半端になっており、結果として子どもの居場所が失われているといった考察がなされた。機能が混在しているために観光による収益効果も中途半端になっているとの指摘もあった。DX推進により、市役所の中心部からの移転も提案された。また、子どもの居場所づくりに関しては、障がいを持つ子どもが自由に過ごせ、遊べる場所の確保についても要望があげられた。
- **【大人の居場所、交流】**大人が仕事と家庭の役割に終始して生活を楽しんでいないとの指摘があり、子どもからみて、大人になりたいと思えるような大人自身による豊かな暮らし方・楽しみ方が重要だといった意見が出された。例えば、市外から転入してきた人にとって、会社以外の人と交流する機会や場所が少ないことで、孤独感を感じるという指摘もあり、大人の幅広い社交の場を求める声があった。また、高齢者など、体の不自由な人が楽しめる入浴施設が非常に少なく、サポートを受けられる資源も乏しいことが問題としてあげられた。
- **【交通】**観光客、通勤、通学、遊び、障がい者や高齢者など、それぞれの立場で効果的に移動できる交通網に見直すべきという課題認識のうえで、さまざまなアイデアが出された。特に子どもが、松本市内の公園や文化施設など様々な社会資源を活用して学んだり遊んだりできるようにするために、交通の無料化をぜひ進めるべきという意見で一致した。

テーマごとの総括

■テーマ② もっと！女性と若者が活躍するまちに

- **【仕事・働き方】**大きく2つの視点が見られた。1つ目は選択肢の少なさや大都市圏に比した際の賃金の低さなどにより、松本での就職をあえて選択するための誘因が乏しい点、2つ目は企業と若者の間のコミュニケーション不足によるミスマッチである。企業側の改革の必要性が指摘されるとともに、それをどのように見せ、伝えるかの手法の開発や企業と人をつなぐ場の重要性が指摘された。
- **【場づくり・交流】**最も活発な議論が交わされたテーマである。「ふらっと」「目的なく」などの言葉が行き交い、「雑多さを許容する寛容な場」のイメージが共有された。施設の新設というよりは、博物館・芸術館・公民館などの既存の場所の運用をゆるめて活用すること、さらに、人と人がつながる場や情報交換の場など、ハードよりもソフト面を重視した場づくりを求める意見が多く見られた。
- **【交通】**重要ではあるが、市民側の働きかけで実現できる範囲が限定的であることから、ワーク2の重要課題には選ばれなかった。大きく分けると、①徒歩・自転車での移動をもっと容易で楽しいものにしたい ②公共交通の利便性を高め、地域間の格差を埋めてほしい ③子ども連れ、中高生などの多様な利用者の視点が必要といった意見が出された。
- **【マッチング】**上記の全ての課題に関連がある問題として、マッチングの重要性が指摘された。参加者は概して、松本にはすでに人的資源や良好な取組み、文化などが集積しておりポテンシャルがあると感じている一方で、マッチングに必要なソフト・ハード両面が不足しているために必要な情報が行き届いていなかったり、交通手段の制約によりアクセスが阻害されていたりといった「もったいなさ」を感じていた。特に、若者の定住化に欠かせない要素である仕事については活発に意見が交わされ、既存の企業説明会などの形式的なカタチではなく、一歩踏み込んだ、既成概念にとらわれないマッチング手法も模索すべきとの指摘が複数寄せられた。

■テーマ③ もっと！魅力的な中心市街地に

- パルコ、井上の撤退表明により、中心市街地の危機が訪れたと人々は騒いでいるが、事象よりもその背景にある社会や人の行動の変化にこそ注目すべきとの指摘がなされた。
- 日本の都市を取り巻く環境は大きく変わり、昔のような皆が集う魅力的な商店街を維持することは難しくなっている。そのような中で、中心市街地が魅力を保つ、あるいは再生させるには、意思・戦略・デザインなどが必要である。しかし、トップダウンで街を変えていくことは難しく、一定の仕掛けをしながら、ボトムアップで声を拾い上げていくことが重要である。そのような街に対するマーケティングを自然に定期的に実行できる意見収集機能や、それをもとに街のあり方を方向づけ、民間の協力体制を構築していく役割が求められるが、それを中立的に担えるのはやはり行政であり、行政が専門家と連携する等の実施手法がよいのではないかと指摘が見られた。
- 参加者の中に高校生がいたことから、若者の居場所、若者の意見をまちづくりに活かすことも大きな話題となった。若者は街中に居場所がなく、遊ぶ場所はイオンになりがちだという。現在の教育制度の中では、偏差値をあげない教育・学習は重視されにくく、まちづくりに参画する機会は少ない。まちづくりのなかには、中高生・大学生などが活躍できる場面やフィールドは色々あるはずだが、コミットできていない。そのことが地元に対する愛着形成において機会損失を生んでいる可能性がある。今回のワークショップに高校生が自主的に参加したように、若者側の参加意識が高まっている面もあり、中心市街地再生の検討メンバーの中に若者を入れて議論していくことも重要である。

ワークショップでの具体的意見

■テーマ① もっと！暮らしやすいまちに グループ1

課題に関する意見	解決・改善のヒント、アイデア	役割分担
● 街中の移動の安全性確保	➢ 自転車や徒歩移動にあたり、細い道でも車が飛ばしているのが怖い ➢ 駐輪場が少ない ➢ 右折信号がなく、渋滞中に右折できないことがある	・ 交通量のコントロール ・ 移動手段を変える ・ 公共交通機関の充実
● 自由にいられる場所の整備	➢ 勉強できる場所が少ない ➢ 散歩中に休憩（テイクアウトしたものの飲食等含む）できる場所が少ない ➢ 駅前広場がイベントをする場所としては良いものの使いにくい（申請方法がわかりにくい、面倒くさい） ➢ 学校に行けない子どもの居場所がほしい（将棋教室等）	→行政：交通量抑制、交通規制（速度、歩行者天国・一方通行等） →行政：駐輪場、自動車専用レーンの設置 市民：徒歩移動や自転車の利用 →行政：公共交通網の整備 市民：運転手への就職 →行政/団体：屋根付ベンチの設置、公園や川沿いの整備 市民：既設店舗・施設を利用したイベント・同好会の開催 →行政：公民館のネット予約開設 市民：同志で公民館利用（お茶会など）
● 円滑な自治活動の運営	➢ 町内会に入らないとわからないルールがある（特にゴミ出し） ➢ ゴミ捨て場が遠い、わかりにくい、制約がある等 ➢ 町内会の透明性がなく、負担感が大きくなる	・ 町内会との接点の拡大 ・ ゴミ出しの改善
● その他	➢ 折角イベントが多いのに、存在を知らないことが多い ➢ 新築住宅場所の確保も必要だが、農地や市民農園等の農業関係の場所の確保を求めたい ➢ 近所にAEDがなく不安 ➢ 家の新築数に対し、立て壊す家の数が少なく、空き家が増えるのではないか	

ワークショップでの具体的意見

■テーマ① もっと！暮らしやすいまちに グループ2

課題に関する意見	解決・改善のヒント、アイデア	役割分担
● 若者・子どもの居場所と交流 →遊び場所があれば、子ども達にとって居心地の良い居場所ができる	・松本城公園を拡大する ・公園周辺の車両規制をして子どもが使いやすくする ・美術館や芸術館を無料の遊び場にする事で、子どもが知らぬうちに感性を磨けるようにする ・芸術や文化を扱う大学を開講し、子ども達に開放していく ・スカイパークを子どもが使いやすくする ・公民館など各地区にオープンスペースを設ける ・子ども食堂を充実する ・進学や就職の支援活動を行う ・子どもを見守り支援する人を確保する	→行政：市役所を移転し松本城公園にする →行政：子どもの公共施設利用料金を無料にする 市民：大人が楽しんでその姿を子どもに見せる →行政：大学を誘致する →行政：子どもの交通費の補助を出す →行政：公民館などの改修を行う →行政：子ども食堂への補助を増す →行政：情報提供や対象の子どものアフターケア →行政：人材を確保する
● 大人の居場所と交流 →大人が健康的に楽しんで暮らせる場所があることで、自然に子どもたちも将来に希望を持てる	・運動できる場所がない ・イベントを楽しむ機会が少ない ・高齢者や障がい者が利用しやすく遊べる場所がない ・高齢者や障がい者をサポートする介護職員が足りない ・仕事以外で交流できる機会や場所がない ・アウトレットモールのような楽しめる商店が足りない ・社交場や夜の時間を楽しめるお店や場所が足りない ・体育館のホールを拡大する ・スカイパークを活用する ・バリアフリーの施設整備を行う ・介護職員を重用する ・クラフトや趣味活動情報を共有して趣味の合う者同士が交流できるようにする ・アウトレットやコストコなど企業を誘致する ・夜間の営業時間を拡大する	→行政：流行のスポーツができる環境づくり →行政・民間：イベントを行う →行政・民間：市の内外に広報をして、趣味の合う人をマッチングする →行政：企業や事業所に働きかける
● 交通の便	・市内の交通渋滞の慢性化 ・駅前周辺の駐車場が少ない ・空港がありながら活用できていない ・高齢者の移動がしにくい ・河川に橋が足りない ・ライトレール tram を導入する ・オンデマンド乗合タクシー・バスを導入する ・駐車場の整備を行う ・交通料金を見直し、子どもは無料にする ・社会的弱者の交通手段を整備する	→行政・民間：新たな交通機関について検討する →行政：都市計画の見直し

ワークショップでの具体的意見

■テーマ② もっと！女性と若者が活躍するまちに

課題に関する意見		解決・改善のヒント、アイデア	役割分担
● 仕事・働き方	➢ 若者が面白そうだと思う職場、仕事が少ない ➢ 働き方、働く場所の柔軟性が低い ➢ 特に女性の働ける職域が狭い	・健康配慮を推し出した働き方の推進 ・企業の意識改革・取組改革 ・企業間の連携強化 ・デジタルを活用するなど柔軟な働き方を叶える環境の整備	→企業：経営・人事・現場の改革 →企業：横連携 →行政：デジタルインフラ整備 コワーキング・シェアオフィスの強化
● 居場所づくり・交流の場づくり	➢ 目的なく立ち寄り、集える無償の場が少ない ➢ その結果、情報交換や交流が停滞している ➢ また、弱い立場の人が声をあげられる場がない	・（ふらっと寄れる／ゆったりした）開放的な場所づくり ・公共施設をより簡単に利用できる仕組みづくり ・提供可能な場所の確保 ・ライブビューイングなど娯楽の提供	→行政：WiFiの開放 →行政：利用予約簡易化 →行政：空き家情報の集約・提供、公民館をシェアオフィスや自習室に 市民（学生など）：場の運営 →行政：市民芸術館でライブビューイング
● 交通	➢ 徒歩・自転車移動がしづらく、楽しさが少ない ➢ 子連れでの移動がしづらく、選択肢が限定される ➢ 公共交通機関の地域間格差がある		
● マッチング（横断的課題）	➢ リソースはあるが、情報が行き届いていない ・地元企業と学生のマッチング ・医療機関と不調を抱える人をつなぐ仕組み ・ファミリーサポートよりも簡易な子育て支援 ・移住者への生活情報提供	・学生と企業をフランクにつなぐ仕掛けづくり ・大人と子ども・若者の多世代交流 ・自治体版タレントマネジメント（スキルを持つ人の情報一元化、発信） ・医療などの専門職と子ども・若者をつなぎ、市民のヘルスリテラシーを高める仕組みづくり	→企業：座談会や対話の場の提供 行政：情報発信方法の共有 市民：文化祭などで企業と学生のコラボ →市民：多世代交流イベント実施 →行政：人材情報の集約、発信 →行政：身近な場所への相談窓口設置、専門機関と学校の連携 市民：専門職による公開講座の受講、友人や家族への情報のシェア

ワークショップでの具体的意見

■テーマ③ もっと！魅力的な中心市街地に

課題に関する意見	解決・改善のヒント、アイデア／役割分担
● 中心市街地の歴史的な変遷に注目すべき ➢ 中心市街地は、歴史的に郊外化と商業施設の大型化の波にさらされてきた。個店が全国チェーン店化する流れもある。パルコ、井上百貨店の撤退は、こうした流れの中で起きた事象であり、このことだけをことさらに悲観しても仕方がない ➢ また、松本では、再開発が街を大きく変えた。伊勢町、西堀が空洞化し、味わいがなくなったのがきっかけ。個店をやめてテナント業化し、テナントが入らないのが現状。これらのことが重なり、松本の中心は、個性の薄いまちになってしまった ➢ 現在では、商店同士のつながりや一体感も薄れ、町会・商店街組合にビジョンがなく、協力して丸となって取り組む体制がない	・時代の荒波のなかで、姿を変えながら、今でも人気を誇っている中町は参考とすべき事例
● ビジョン・意思がないため再考すべき ➢ 都市としての意思が欠けている。良くない状態のものを議論して変えていく文化を作る必要がある ➢ 何か声を上げようとしても出る杭は打つ風土、権威主義の風土に阻まれる。新しいことを試そう、楽しもうという「あそび」もない	・トップダウンでは変わらない。しかし、ある程度の仕掛けは必要 ・市民の声を聴いて、意見を可視化していく専門家を設置し、日常的に、街のあり方について意見交換する場をつくる ・意見を吸い上げる窓口をつくる ・市民＝生活者は、街の不満や希望を声にしていく
● 現在の中心市街地の主要な問題 ➢ 人口は今後も減少し続ける。その環境では中心市街地の縮小も必然 ➢ 駐車場代を払ってまで行きたい街になっていない ➢ 車が多く、自転車や歩行者に優しくない ➢ 道路も良いとは言えない ➢ 若者の居場所が少ない。遊ぶ場所がイオンになりがち ➢ 駅の近くに自習スペースがない ➢ 若者がまちづくりに参画しない。できない環境がある ➢ 若者が何を求めているか、大人が知らない ➢ 観光客や移住者への声掛けや受入れが不十分 ➢ 美術館の企画に魅力がない ➢ 楽都なのに音楽がない	・コンパクトシティ化。中心部にもっと住居を増やす ・ベッドタウンはシャトルバスでつなぐ ・居心地の良い芝の公園を中心市街地につくる ・安心して歩ける街にする ・自転車道を整備する。サイクルステーションも増設 ・若者の居場所がある街にする ・若い人の意見を聞く場をつくる。アンケートをとる ・街の行事・祭りを若者とともに行う ・若者と大人の関わりを増やす ・探求学習を活用して街づくりに参画する。学校との連携 ・学割が効く店を増やす ・若者が外国人の観光案内をする等、探せば役割がある ・松本ならではのグルメをつくる ・中心市街地に八百屋、魚屋、肉屋がある ・毎日、マルシェがある ・中心市街地に、スタジアムがあれば良い ・中央公民館で趣味がシェアできる

3回目：松本の将来を考える人になろう(こども版 #松本ロダン界限)

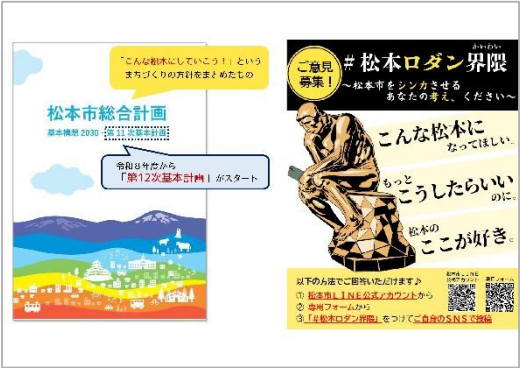
<開催概要>

	内容
日時	2025年2月16日（日） 13:30～14:15
場所	あがたの森 講堂
対象者	こども未来委員会 委員
ワークテーマ	「松本市にこうなってほしい！」について分野別に意見出し (まちのスポット/学校・教育/歴史・伝統)/自然・環境/交通/イベント・文化/デジタル/その他)
参加者	22名 小学生6人、中学生5人、高校生11人 (3グループに分かれて実施)

<タイムテーブル>

内容	時間配分
挨拶、アイスブレイク、概要説明	10分
ワーク① 松本市にこうなってほしいと思うことのアイデア出し	5分
ワーク② グループ内で意見共有・意見交換	20分
他グループのアイデアを見てまわり、良いと思うアイデアにいいねシールを貼る	5分
全体共有・クロージング	5分

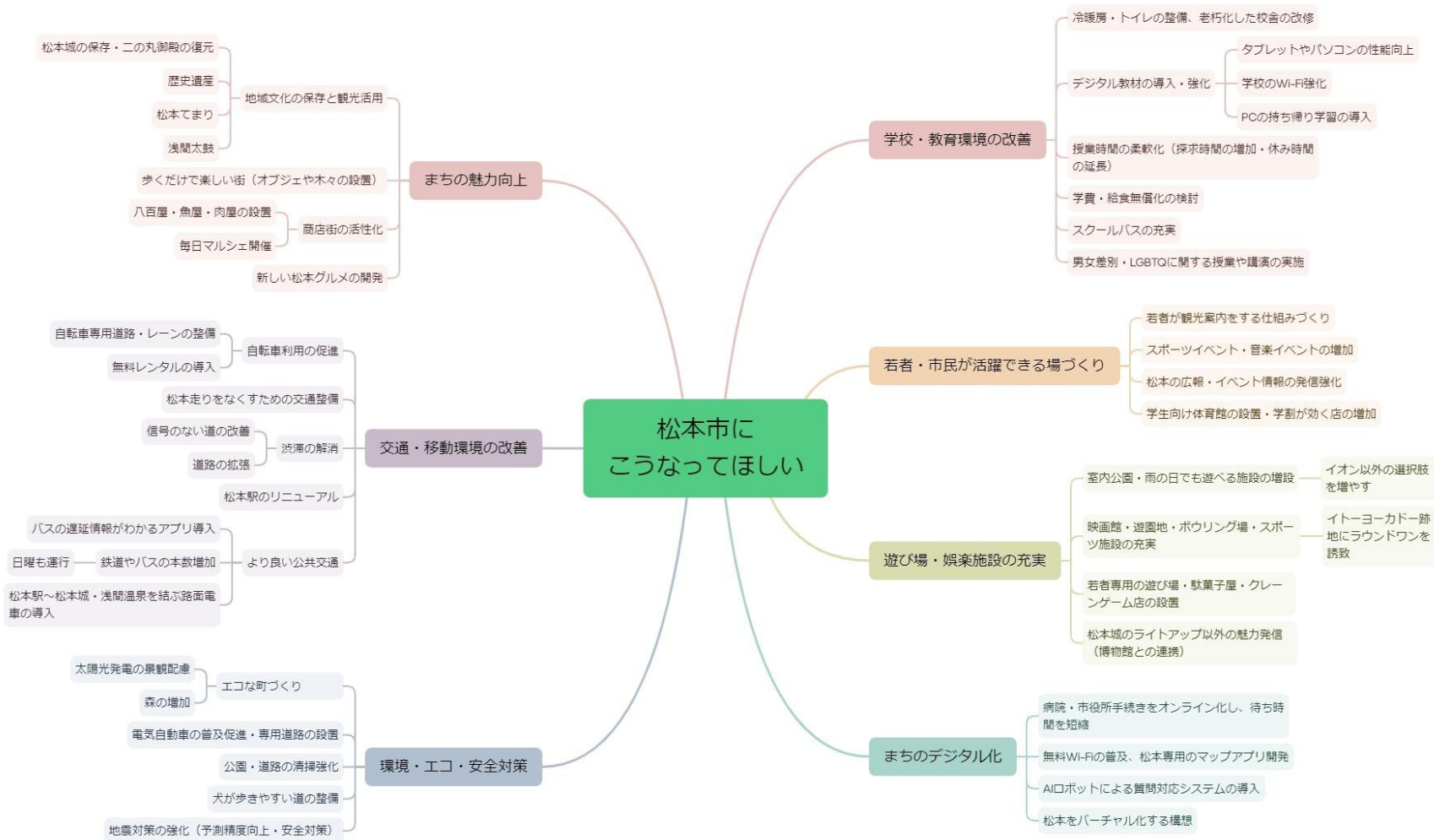
<当日の様子>



小学生・中学生・高校生の意見マップ

▶ 子どもたちのまちづくりの関心は、公共交通（バスや電車の本数など）、文化・エンタテインメント（アイドルの誘致など）、居場所づくり（遊べる場所やレジャー・スポーツ）に多く集まっている。

▶ また、意見の件数としては、学校・教育環境に関するものが多く、安全安心な環境整備や学びやすいICT活用（Wi-Fi、PC）への要望が多く聞かれた。



分野別の主な意見 ※共感が集まった意見

<まちのスポット>

付箋の内容	いいね数
室内公園があるとよい	4
映画館を増やしてほしい	3
週休三日の会社があるとよい	3
若者だけが遊べる場所がほしい	2
イトーヨーカドーの跡地にラウンドワンがほしい	2
雨の日でも遊べるところ	1
気軽に運動できる場所を	1
コンビニを増やしてほしい	1
商店街活性化	1
本屋を増やしてほしい	1
松本城のライトアップ以外に松本城をより知ってもらう（博物館と協力して展示をする）	1
イオンモールの椅子が増えるとよい	1

<歴史・伝統>

付箋の内容	いいね数
城下町では自転車だけの道が欲しい	2
まちなかでは松本走りをなくしてほしい	1

<自然・環境>

付箋の内容	いいね数
鳥（犬）のフンを少なくしてほしい	3
公園をもっときれいにしてほしい	1
規制のない公園がよい	1
町にも木がたくさん	1
エコな町、森が多い町	1

<学校・教育>

付箋の内容	いいね数
高校学費の無償化	3
スクールバス	3
まともなタブレット	2
学校のWi-Fiを強くしよう！	2
大学の学費の援助	2
先生の給料UP＋質をあげる	2
学校のパソコンが重い	1
教科書デジタル化	1
家から授業を受けたい	1
休み時間を長くしてほしい	1
学校の給食がバイキング形式になってほしい	1
給食を出して	1
廊下に暖房（冷房）が欲しい	1
ストーブがもっと欲しい	1
学校のトイレにも冷暖房をつけてほしい。体育館にもほしい	1
暖房がどこでも同じくらいきいている	1
冷暖房の導入	1
学校の用具（体育のボール、理科のもの、掃除のものなど）を新しくするか、きれいにしてほしい	1
学校の設備がボロすぎるので新しくしてほしい	1
温水プールor屋根付きプール	1
PCのフィルタリングをしっかりと、広告のブロッカー導入を希望	1
自習室を無料でジュースが飲めるようにしてほしい	1
夏休み期間がもっと欲しい	1
ジャージ登校OK	1

<交通>

付箋の内容	いいね数
電車の本数を増やしてほしい	6
バスは日曜日でも運行してほしい	2
一方通行の道路を分かりやすくしてほしい	2
特急の遅延を少なくしてほしい	1
電車の本数が少ない	1
松本駅の発車メロディをぼんぼんの曲にしてはどうか	1
松本市民バス、全路線無料	1
バスの遅れた時間が分かるアプリ	1
タウンスニーカー東コースのイオンモール需要に対応（日ノ出町）	1
レトロな観光バス	1
信号の時間がおかしい	1
通学路には広めの歩道が欲しい	1
道路を広くする	1
坂道を少なく!!	1
イオンモールの渋滞をなくしてほしい	1
松本駅から松本城、浅間温泉に行く路面電車	1

<イベント・文化>

付箋の内容	いいね数
アイドルにたくさん来てほしい	4
「楽都」→松本駅にピアノの音が 出る階段	2
スタジアム	2
広報の方法を改善	1
K-POPがもし来たら世界的に有名になる!!	1
音楽イベントができる場所	1
アイドルをよんでほしい	1
学生が気軽に利用できる体育館がほしい	1
一カ月に一回大きいイベントがほしい	1
屋台をもっと多くしてほしい	1

<デジタル>

付箋の内容	いいね数
無料Wi-Fiの場所を増やしてほしい	2
どこでもWi-Fiが使えるとよい	1
何でも質問に答えてくれるAIのロボットが欲しい	1
松本に特化したマップアプリが欲しい	1

<その他>

付箋の内容	いいね数
松本市の高校から甲子園に出てほしい	2
物価の値上がりを止めてほしい	1

2. 市公式LINE・Web・施設等での 意見募集結果

<実施概要>

	市公式LINE	Webフォーム	公共施設等
募集テーマ	#松本ロダン界限 ～松本市をシンカさせる あなたの考え、ください～		
対象者	松本市民・松本市に関わる市外在住者		
募集期間	2024年12月27日（金） ～2025年2月7日（金）	2024年12月27日（金） ～2025年2月14日（金）	2025年1月17日（金） ～2025年2月14日（金）
ご意見数	187件	211件	145件
	合計 543件		

<施設用記入チラシ>

かわいい
ご意見募集！
松本ロダン界限
～松本市をシンカさせる
あなたの考え、ください～



こんな松本に
なってほしい。
もっと
こうしたらいい
のに。
松本の
ここが好き。

【裏面にご記入ください】

以下の方法でもご回答いただけます♪

- ① 松本市LINE公式アカウントから
- ② 専用フォームから
- ③ 「#松本ロダン界限」をつけてご自身のSNSで投稿

松本市では新しい総合計画の策定に向けて、まちづくりに関する意見を募集しています。
●問い合わせ 松本市役所総合戦略室（☎0263-34-3274）

松本市LINE公式アカウント QRコード
専用フォーム QRコード

～こちらにご記入ください～

性別：□男性 □女性 □回答しない
年代：□10代未満 □10代 □20代 □30代 □40代 □50代 □60代 □70代 □80代以上
お住まい：□松本市内 □松本市外

Thank You!

ご協力ありがとうございました。
ご記入後は、回収ボックスにご投函ください♪
(記入用紙での回数はR7. 2. 14まで)

<施設用掲示ポスター(B2サイズ)>

かわいい
ご意見募集！
松本ロダン界限
～松本市をシンカさせる
あなたの考え、ください～



こんな松本に
なってほしい。
もっと
こうしたらいい
のに。
松本の
ここが好き。

以下の方でご回答いただけます♪

- ① 松本市LINE公式アカウントから
- ② 専用フォームから
- ③ 「#松本ロダン界限」をつけてご自身のSNSで投稿

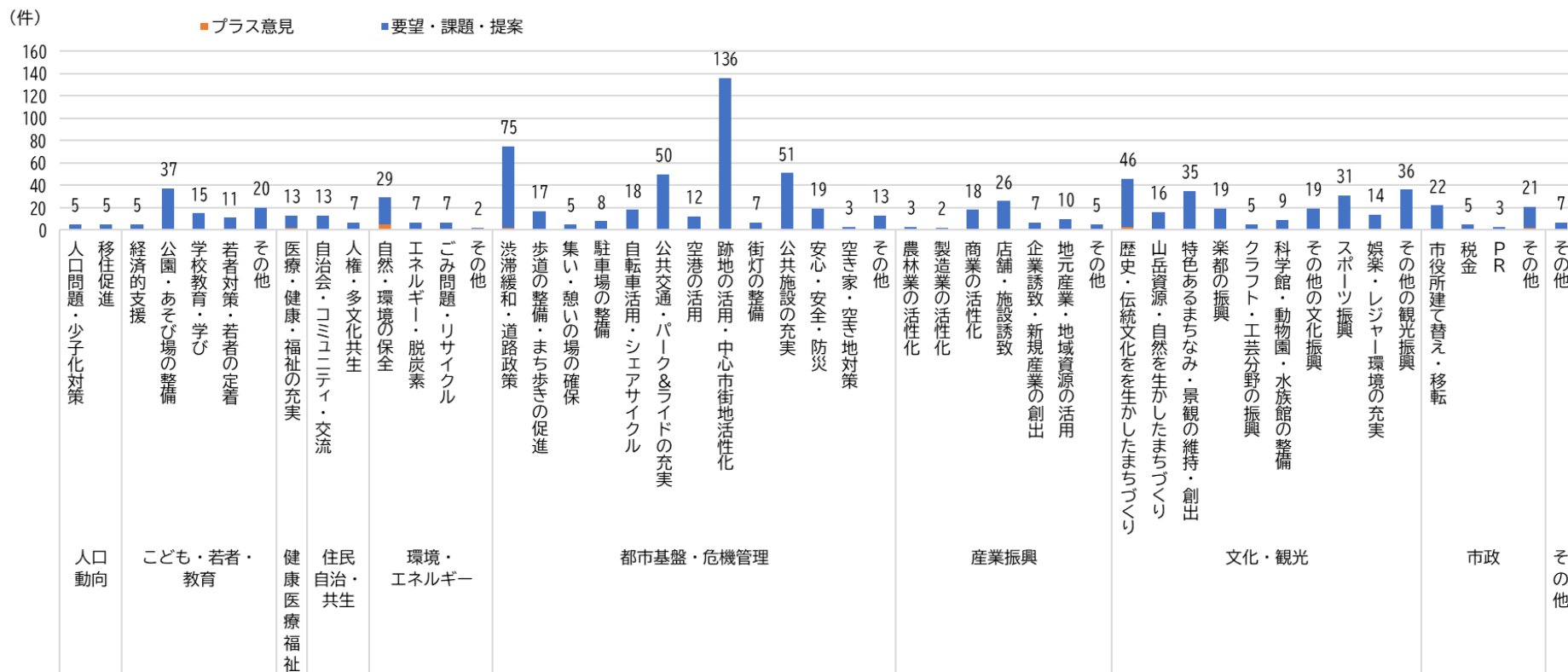
チラシ裏面にご記入の上、市窓口へ提出または回収BOXに投函も可です！
(回収期間) 上掲コース：R7. 2. 7まで、記入用紙：R7. 2. 14まで

松本市では新しい総合計画の策定に向けて、まちづくりに関する意見を募集しています。
●問い合わせ 松本市役所総合戦略室（☎0263-34-3274）

松本市LINE公式アカウント QRコード
専用フォーム QRコード

政策分野別意見数まとめ

- 政策分野別に見ると、都市基盤・危機管理に関する意見が多く見られ、なかでも大型店舗跡地の活用や中心市街地活性化（駅前含む）に対する意見が突出している。ついで渋滞緩和などの道路政策や公共施設の充実、公共交通に関する要望が多くあげられている。
- その他、こども施策分野では公園・あそび場の整備、文化・観光分野では歴史・伝統文化を活かしたまちづくりや特色あるまちなみ・景観に関する意見などが多く寄せられている。



テキストマイニング結果

※市公式LINE、Webフォーム、公共施設等での全意見について、AIテキストマイニングツール「ユーザーローカル」(<https://textmining.userlocal.jp/>)を用いて分析

【スコアの算出方法】テキストマイニングで算出するスコアは、出現回数だけでなく、重要度を加味した値で、その単語がどれだけ固有かを示したもの。
「単語の出現回数」×その単語がどれくらい珍しいかを示す「IDF(t) = log(文書全体の数 ÷ 単語tを含む文書の数)」で算出する

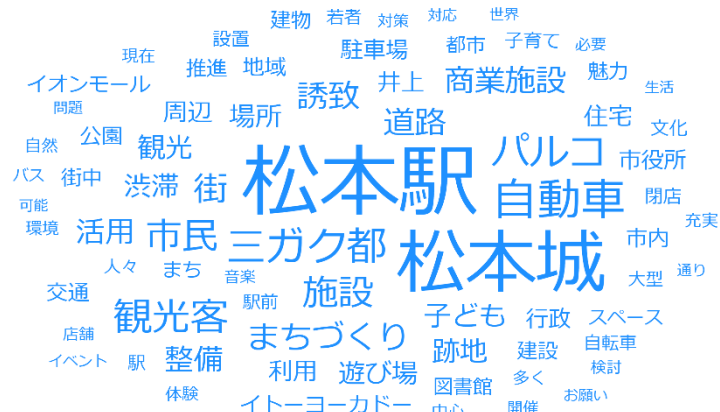
全体の結果 (529件)

- 松本駅、松本城、自動車、パルコ、三ガク都、観光客といった言葉が重要なキーワードとしてあげられた。共起パターンを見ると、観光の文脈で駅前や松本城が出現しているほか、「パルコ-閉店-跡地」「子ども-遊び場-施設」のつながりが見受けられた。名詞と形容詞・動詞の係り受けでは「渋滞-ひどい」「子ども-預ける」などのスコアが高く、「場所-欲しい」「子ども-遊べる」の出現頻度が高い。

①ワードクラウド

スコアが高い単語を選び出し、その値に応じた大きさで図示。

<名詞>



③単語出現頻度

<名詞> (上位50)

単語	出現回数
場所	141
松本駅	137
街	133
松本城	128
自動車	110
施設	102
市民	91
観光客	90
パルコ	87
子ども	87
道路	84
利用	79
観光	74
渋滞	69
活用	64
周辺	59
整備	56
魅力	56
必要	56
地域	54
駅	53
駐車場	51
お願い	51
公園	49
イベント	48
誘致	47
音楽	44
スペース	42
自転車	42
環境	42
現在	41
バス	39
商業施設	38
住宅	38
楽都	37
三ガク都	36
建物	36
まちづくり	35
図書館	35
子育て	35
体験	35
跡地	34
井上	34
文化	34
自然	34
設置	33
行政	32
交通	32
市内	32
充実	32

④係り受け解析

<名詞-形容詞>

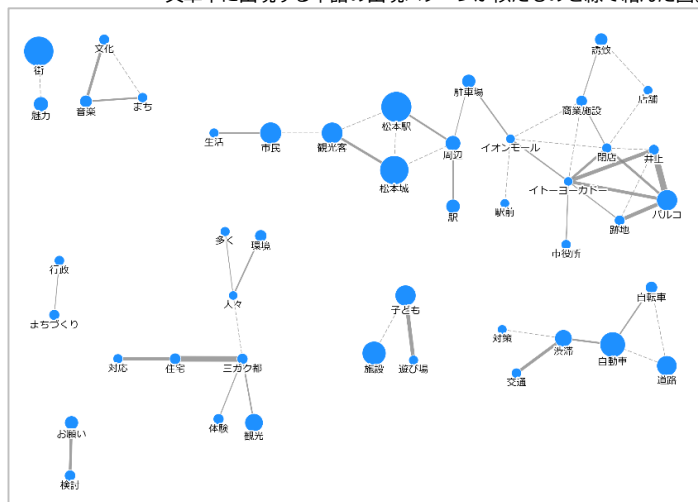
名詞・形容詞	ネガポジ	スコア	出現頻度
渋滞 - ひどい	ネガティブ	1.13	5
場所 - 欲しい	ネガティブ	1.23	21
道路 - 狭い	ネガティブ	1.60	4
観光客 - 多い	中立	0.84	8
施設 - 欲しい	ネガティブ	0.75	16
場所 - 少ない	中立	0.59	5
マナー - 悪い	ネガティブ	0.57	3
街 - 楽しい	ポジティブ	0.41	3
歩き - 楽しい	ポジティブ	0.41	3
施設 - 少ない	中立	0.39	4
賃 - 高い	中立	0.34	3
街 - 欲しい	ネガティブ	0.29	10
松本駅 - 欲しい	ネガティブ	0.29	10
本数 - 少ない	中立	0.24	3
信号 - 多い	中立	0.23	4
跡地 - 欲しい	ネガティブ	0.15	7
場所 - 良い	ポジティブ	0.14	6
効率 - 良い	ポジティブ	0.14	6
利用者 - 多い	中立	0.14	3
緑 - 多い	中立	0.14	3

<名詞-動詞>

名詞・動詞	スコア	出現頻度
子ども - 預ける	5.00	5
松本駅 - 降りる	4.31	7
三ガク都 - 惹く	3.33	5
環境 - 整える	3.00	3
テント - 張る	3.00	3
夢 - はぐくむ	3.00	3
子ども - 遊べる	2.65	9
松本駅 - 立つ	2.50	4
お金 - 落とす	2.40	3
お金 - かける (西: 50.00%)	2.22	4 (西: 2)
楽都 - なれる	2.00	3
役員 - 引き受ける (西: 33.33%)	2.00	3 (西: 1)
お金 - 払う	1.82	4
世界 - 跨れる	1.50	3
機会 - 設ける	1.43	4
自転車 - 乗れる	1.09	3
市民 - 使える	1.09	3
お金 - 使う	1.00	5
電車 - 乗る (西: 33.33%)	0.92	3 (西: 1)
イトーヨーカドー - 無くなる	0.86	3

②共起キーワード <名詞>

文章中出现する単語の出現パターンが似たものを線で結んだ図。



スコア順。スコアが高いほど、よりその係り受け関係が重要であることを示す。
<名詞-形容詞>の係り受け図の「ネガポジ」は係り受けの文章構造をAIが感情判定し、ネガティブ・ポジティブ・中立に分類したものの。<名詞-動詞>の図中の(否: 33.3%)などの表記も同様に感情判定し、出現頻度における否定的表現の割合を示したもの(以下同様)。

①ワードクラウド <名詞>

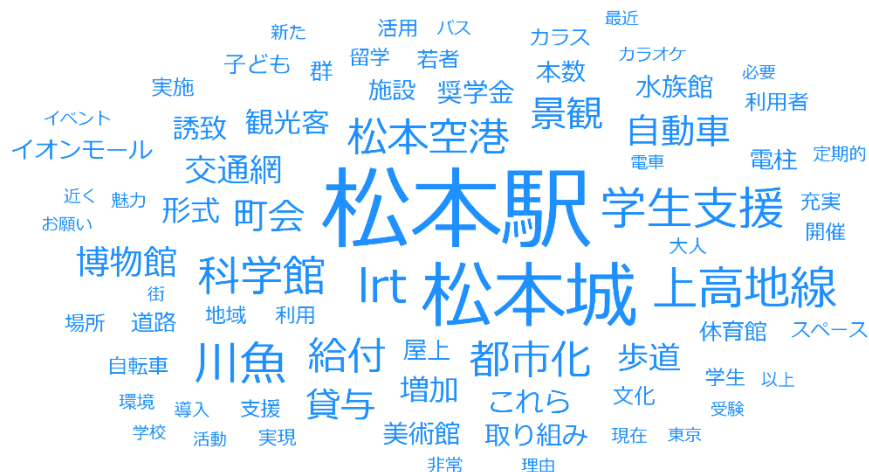
[illegible]

- ワードクラウド(名詞)を層別に見ると、男性では松本城、松本駅、三ガク都の3ワードのスコアが高い。女性では、松本駅、松本城、パルコ、アルプス公園といったワードのスコアが高い。
- 年代別に見ると、10代以下で松本駅、松本城のほか、学生支援、上高地線、科学館、LRTといった言葉が特徴的なものとしてあげられている。20～30代では三ガク都が最もスコアが高くなっている。10代以下と20～30代以下では、スコアは高くないが、イオンモールがあがっている。40～50代では松本駅、松本城、パルコのほか、国道19号、自動車といった言葉のスコアが高くなっている。60代以上では松本城が最もスコアが高く、その他、旧開智学校や二の丸、町会、美ヶ原、アルプス公園といった他の世代にない言葉が見られる。

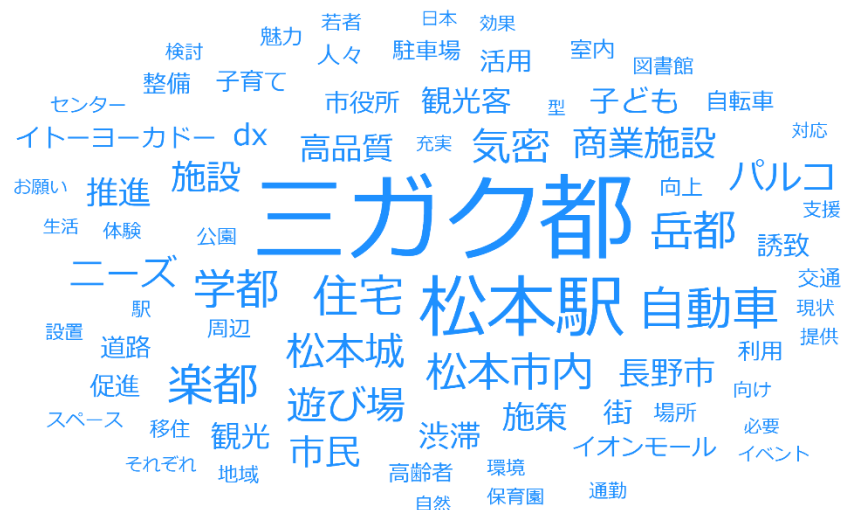
[illegible]

①ワードクラウド <名詞>

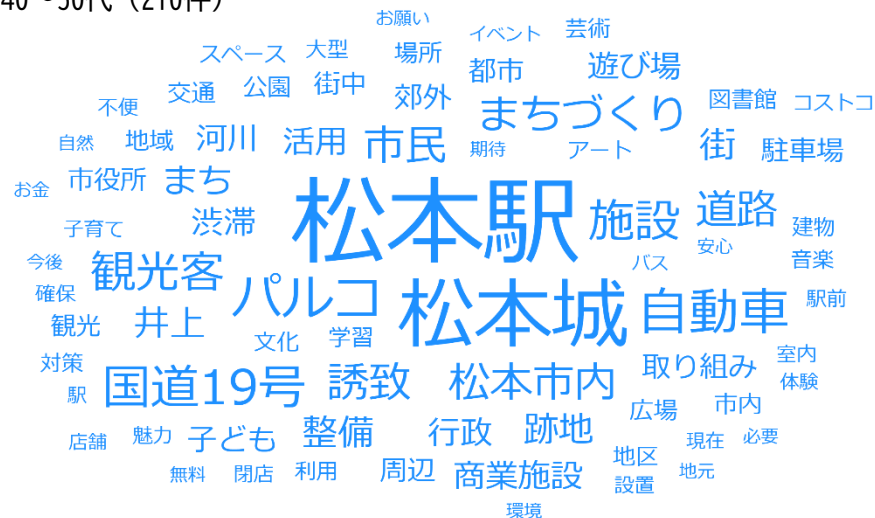
●10代以下 (83件)



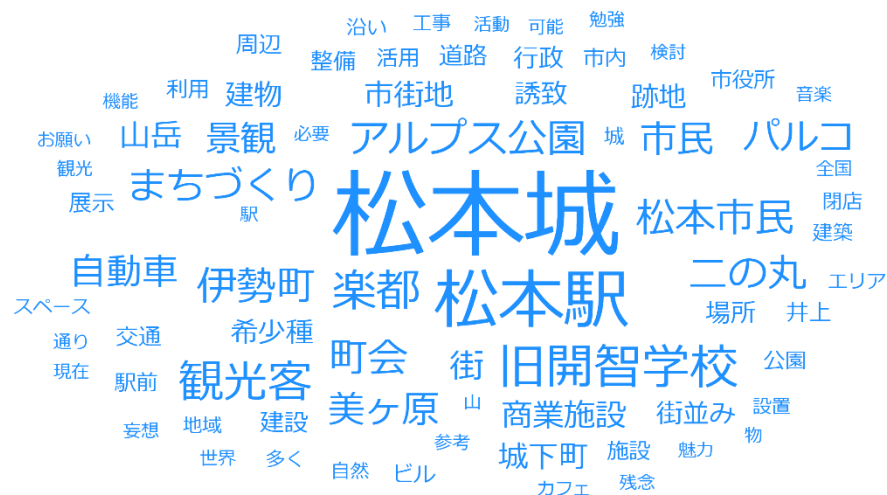
●20～30代（125件）



●40～50代（210件）



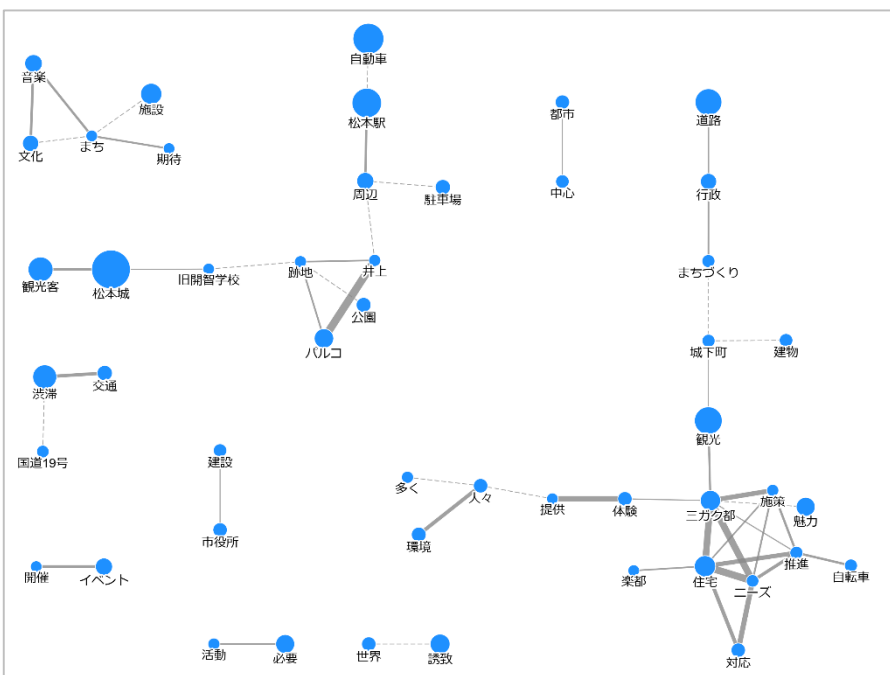
●60代以上 (100件)



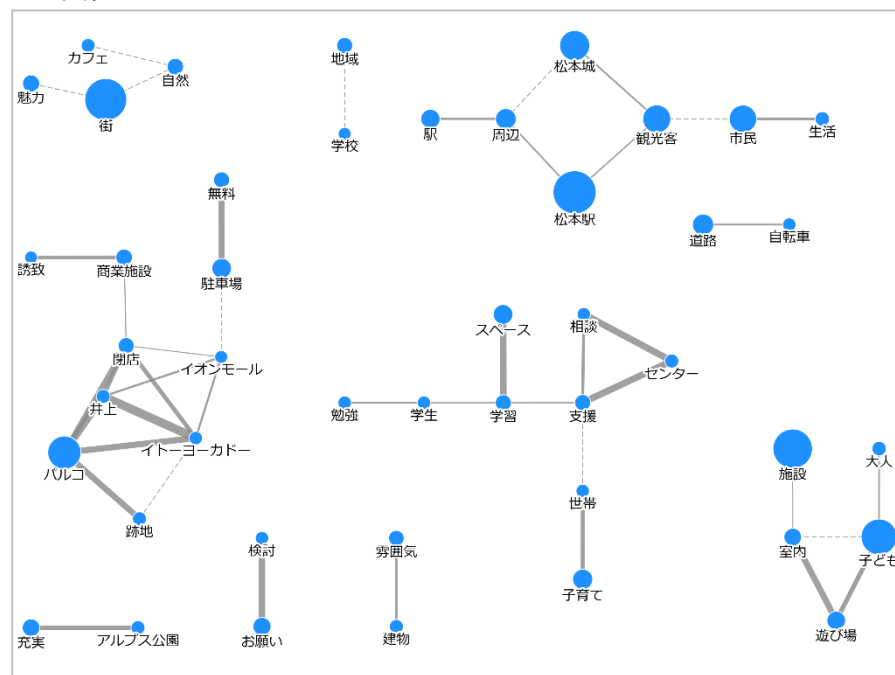
- 共起キーワードを層別に見ると、男性では「松本城-観光客-開智学校」「松本駅-自動車-周辺-駐車場」、女性では「町-魅力-自然-カフェ」「子ども-あそび場-室内-施設」などが特徴的なものとしてあげられている。

層別の比較 ②共起キーワード(名詞)

●男性



●女性



- 単語の出現頻度を層別にみると、男性と60代以上で「松本城」、女性と10代以下、20～30代で「場所」、10代以下と40～50代で「松本駅」が最頻出語となっている。これらの言葉はどの層でも上位にあがっている。その他、パルコ、自動車、観光（客）、道路、渋滞なども共通の頻出単語として上位にあげられている。
- 特徴的な頻出単語としては、女性で「施設」「子ども」、20～30代で「子ども」「住宅」「三ガク都」、40～50代で「音楽」、60代以上で「市民」などがある。

層別の比較

③単語出現頻度 <名詞>

●男性

単語	出現回数
松本城	75
自動車	58
松本駅	55
街	52
観光	51
場所	50
道路	49
市民	48
整備	46
活用	46
観光客	45
渋滞	43
住宅	37
施設	37
三ガク都	35
地域	35
利用	35
誘致	34
パルコ	33
魅力	32
必要	32
現在	31
音楽	29
周辺	28
イベント	28
行政	26
文化	26
子ども	26
お願い	26
交通	24
駐車場	24
検討	24
公園	23
環境	23
市役所	22
市内	22
都市	22
人々	22
体験	22
対応	22
世界	22
駅	21
可能	21
建設	20
建物	20
中心	20
まちづくり	19
城下町	19
推進	19
発展	19
自転車	19

●女性

単語	出現回数
場所	78
松本駅	70
街	68
施設	63
子ども	56
パルコ	51
松本城	45
観光客	41
市民	40
自動車	35
利用	34
道路	28
周辺	27
子育て	26
駐車場	25
スペース	25
駅	24
遊び場	23
公園	23
図書館	22
お願い	22
室内	21
充実	21
魅力	20
商業施設	19
駅前	19
渋滞	19
自然	19
イベント	19
学習	18
閉店	18
支援	18
観光	18
地域	18
無料	18
バス	18
高齢者	17
雰囲気	17
必要	17
環境	16
まち	15
大人	15
生活	15
アルプス公園	14
まちづくり	14
跡地	14
井上	14
建物	14
センター	14
カフェ	14

●10代以下

単語	出現回数
松本駅	13
場所	13
松本城	11
子ども	9
大人	9
利用	8
自転車	8
学生	8
開催	8
イベント	8
自動車	7
形式	7
博物館	6
増加	6
水族館	6
施設	6
道路	6
文化	6
地域	6
充実	6
現在	6
環境	6
最近	6
川魚	5
科学館	5
給付	5
歩道	5
観光客	5
美術館	5
若者	5
留学	5
支援	5
スペース	5
魅力	5
電車	5
学校	5

●20～30代

単語	出現回数
場所	39
子ども	38
住宅	37
街	37
自動車	36
三ガク都	35
松本駅	33
観光	31
施設	30
渋滞	30
利用	26
自転車	26
市民	25
パルコ	21
子育て	21
魅力	21
遊び場	19
活用	19
道路	19
駅	19
ニーズ	18
駐車場	18
環境	18
推進	17
検討	17
観光客	16
人々	16
周辺	16
商業施設	15
松本城	14
施策	13
整備	13
室内	13
公園	13
地域	13
向け	13
体験	13
必要	13
お願い	13
市役所	12
イオンモール	12
現状	12
生活	12
楽都	11
気密	11
高齢者	11
図書館	11
センター	11
型	11

●40～50代

単語	出現回数
松本駅	59
施設	53
松本城	49
街	48
自動車	45
パルコ	45
場所	45
道路	44
市民	37
観光客	36
子ども	35
渋滞	31
音楽	29
まち	27
整備	25
活用	25
誘致	24
駐車場	24
周辺	24
観光	22
地域	22
イベント	22
利用	21
お願い	21
井上	20
公園	20
対策	19
期待	19
魅力	18
駅	18
行政	17
まちづくり	16
都市	16
文化	16
スペース	16
現在	16
必要	16
跡地	15
図書館	15
国道19号	14
街中	14
学習	13
大型	13
子育て	13
確保	13
バス	13

●60代以上

単語	出現回数
松本城	51
場所	43
街	38
観光客	30
松本駅	28
市民	24
パルコ	20
利用	20
建物	19
必要	18
自動車	17
道路	14
周辺	14
公園	14
展示	13
通り	12
お願い	12
旧開智学校	11
町会	11
まちづくり	11
活用	11
地域	11
スペース	11
世界	11
景観	10
行政	10
建設	10
整備	10
ビル	10
駅前	10
施設	10
多く	10
自然	10
案都	9
商業施設	9
市街地	9
跡地	9
交通	9
城	9
閉店	9
魅力	9
現在	9
可能	9

- 名詞-形容詞、名詞-動詞の係り受けを層別に見ると、男性では「渋滞-ひどい」や「三ガク都-惹く」をはじめ、駐車場や駅に関する言葉が上位に見られる。女性でも「渋滞-ひどい」のスコアが高いほか、遊び場や子どもの施設に関する名詞と形容詞・動詞との係り受けが多く見られる。

層別の比較 ④係り受け解析

●男性

名詞 - 形容詞	ネガポジ	スコア	出現頻度
渋滞 - ひどい	ネガティブ	1.20	2
寒さ - 厳しい	ネガティブ	1.20	2
駐車場 - 入りにくい	中立	1.00	1
駐車場 - 涼しい	ポジティブ	1.00	1
周辺 - 涼しい	ポジティブ	1.00	1
道路 - 狭い	ネガティブ	0.67	2
建物 - 低い	中立	0.67	2
質 - 高い	中立	0.57	3
便 - 悪い	ネガティブ	0.46	2
場所 - 少ない	中立	0.35	2
本数 - 少ない	中立	0.35	2
観光客 - 多い	中立	0.29	3
防音 - 高い	中立	0.29	2
性能 - 高い	中立	0.29	2
場所 - 欲しい	ネガティブ	0.28	6

名詞 - 動詞	スコア	出現頻度
三ガク都 - 惹く	3.33	5
松本駅 - 降りる	3.33	4
子ども - 預ける	3.00	3
テント - 張る	3.00	3
松本駅 - 立つ	2.40	3
活用 - 存じる	2.00	2
井戸 - 掘る	2.00	2
子ども - 連れる	2.00	2
環境 - 整える	2.00	2
魅力 - 引き出す	2.00	2
閉店 - 迫る	2.00	2
お金 - 落とす	2.00	2
最大限 - 引き出す	2.00	2
輝き - 繋ぐ	2.00	2
亀裂 - 流す	2.00	2

●女性

名詞 - 形容詞	ネガポジ	スコア	出現頻度
渋滞 - ひどい	ネガティブ	2.40	3
場所 - 欲しい	ネガティブ	0.90	13
空気 - おいしい	ポジティブ	0.86	2
伝統 - 新しい	ポジティブ	0.75	2
施設 - 欲しい	ネガティブ	0.65	11
公園 - 狭い	ネガティブ	0.55	2
花時計 - 狭い	ネガティブ	0.55	2
行動 - 狭い	ネガティブ	0.55	2
範囲 - 狭い	ネガティブ	0.55	2
松本駅 - 欲しい	ネガティブ	0.54	10
松本駅 - さびしい	ネガティブ	0.46	2
駐車場 - 高い	中立	0.46	2
施設 - 少ない	中立	0.39	3
場所 - 少ない	中立	0.39	3
場所 - 嬉しい	ポジティブ	0.38	2

名詞 - 動詞	スコア	出現頻度
遊び場 - 分ける	3.00	2
自動車 - 払える	3.00	2
街 - 目指す	2.40	3
役員 - 引き受ける (否: 33.33%)	2.00	3 (否: 1)
子ども - 預ける	2.00	2
アンダーパス - 繋ぐ	2.00	2
雪 - 降る	2.00	2
体験 - たつ	2.00	2
保育園 - 預ける	2.00	2
事件 - 起こる	2.00	2
夢 - はぐくむ	2.00	2
ムクドリ - 止まる	2.00	2
子ども - 遊べる	1.91	6
イトーヨーカドー - 無くなる	1.71	3
松本駅 - 降りる	1.50	3

- 年代別に見ると、10代では「学校通学-走りやすい」「自転車-通りやすい」「松本駅-暗い」などが特徴的な係り受けとしてスコア上位に表れている。
- 20～30代では「寒さ-厳しい」「道路-狭い」「三ガク都-惹く」「子ども-預ける」「役員-引き受ける」などが特徴的なものとしてあがっている。

層別の比較 ④係り受け解析

●10代以下

名詞 - 形容詞		ネガポジ	スコア	出現頻度
学校通学 - 走りやすい	Q	中立	1.00	1
自転車 - 通りやすい	Q	中立	1.00	1
松本駅 - 暗い	Q	ネガティブ	1.00	1
環境 - やさしい	Q	ポジティブ	1.00	1
音 - 小さい	Q	中立	1.00	1
距離 - 長い	Q	中立	1.00	1
夏 - 暑い	Q	中立	1.00	1
市立 - 大きい	Q	中立	1.00	1
科学館 - 大きい	Q	中立	1.00	1
きれい - おいしい	Q	ポジティブ	0.67	1
印象 - 強い	Q	中立	0.67	1
空気 - おいしい	Q	ポジティブ	0.67	1
通行 - しやすい	Q	中立	0.50	1
開放 - 厳しい	Q	ネガティブ	0.50	1
若者 - しやすい	Q	中立	0.50	1

名詞 - 動詞		スコア	出現頻度
形式 - 望む	Q	3.00	2
興味 - 持つ	Q	2.40	3
自動車 - 出る	Q	2.00	2
町会 - 入る (否: 100.00%)	Q	2.00	2 (否: 2)
枝 - 切る	Q	1.50	2
本数 - 増やす	Q	1.05	4
実現 - 行ける	Q	1.00	1
自転車道 - はみ出す	Q	1.00	1
簡単 - 行ける	Q	1.00	1
市街地 - 行ける	Q	1.00	1
渋滞 - つながる	Q	1.00	1
緩和 - つながる	Q	1.00	1
自転車 - 走る	Q	1.00	1
道路 - 走る	Q	1.00	1
ロケ - 舐める	Q	1.00	1

●20～30代

名詞 - 形容詞		ネガポジ	スコア	出現頻度
寒さ - 厳しい	Q	ネガティブ	2.00	2
道路 - 狭い	Q	ネガティブ	1.33	3
質 - 高い	Q	中立	1.09	3
駐車場 - 入りにくい	Q	中立	1.00	1
人口減少 - 著しい	Q	中立	1.00	1
退化 - 悲しい	Q	ネガティブ	1.00	1
混雑 - 酷い	Q	ネガティブ	1.00	1
自動車 - やすい	Q	ポジティブ	1.00	1
自動車 - 入りづらい	Q	中立	1.00	1
遊び場 - 短い	Q	中立	1.00	1
不安 - 暗い	Q	ネガティブ	1.00	1
イベント - 行いやすい	Q	中立	1.00	1
場所 - 行いやすい	Q	中立	1.00	1
大変 - にくい	Q	ネガティブ	1.00	1
集約 - 酷い	Q	ネガティブ	1.00	1

名詞 - 動詞		スコア	出現頻度
三ガク都 - 惹く	Q	3.75	5
子ども - 預ける	Q	3.00	3
通勤手当 - つく	Q	3.00	2
役員 - 引き受ける (否: 33.33%)	Q	2.00	3 (否: 1)
ご飯 - 食べる	Q	2.00	3
自転車 - 乗れる	Q	2.00	2
遊び場 - 分ける	Q	2.00	2
魅力 - 引き出す	Q	2.00	2
場所 - 頂く	Q	2.00	2
プレゼント - 変わる	Q	2.00	2
最大限 - 引き出す	Q	2.00	2
流出 - 防ぐ	Q	2.00	2
事件 - 起こる	Q	2.00	2
渋滞 - 生む	Q	1.50	2
子ども - 預かる	Q	1.50	2

- 40～50代では「渋滞-ひどい」のスコアが特に高くなっているほか、出現頻度では「施設-欲しい」「子ども-遊べる」などが多く見られる。
- 60代以上では、スコア、出現頻度ともに、「場所-欲しい」が上位となっている。

層別の比較 ④係り受け解析

●40～50代

名詞 - 形容詞	ネガポジ	スコア	出現頻度
渋滞 - ひどい	ネガティブ	3.33	4
災害 - 強い	中立	0.75	2
施設 - 少ない	中立	0.55	3
伝統 - 新しい	ポジティブ	0.55	2
施設 - 欲しい	ネガティブ	0.51	8
松本駅 - さびしい	ネガティブ	0.50	2
場所 - 欲しい	ネガティブ	0.39	7
街 - 楽しい	ポジティブ	0.33	2
歩き - 楽しい	ポジティブ	0.33	2
まちづくり - 欲しい	ネガティブ	0.30	6
信号 - 多い	中立	0.24	2
観光客 - 多い	中立	0.24	2
松本駅 - 欲しい	ネガティブ	0.21	5
施設 - 良い	ポジティブ	0.15	4
松本駅 - 良い	ポジティブ	0.15	4

名詞 - 動詞	スコア	出現頻度
環境 - 整える	3.00	3
自動車 - 払える	3.00	2
お金 - かける (否: 66.67%)	2.40	3 (否: 2)
子ども - 遊べる	2.21	6
子ども - 預ける	2.00	2
活用 - 存じる	2.00	2
イトーヨーカドー跡 - 移す	2.00	2
駅 - 変える	2.00	2
体験 - たつ	2.00	2
テント - 張る	2.00	2
写真 - 撮る	2.00	2
博物館 - 借りる	2.00	2
雷 - 降る	2.00	2
市民 - 使える	1.50	3
活用 - 得る	1.50	2

●60代以上

名詞 - 形容詞	ネガポジ	スコア	出現頻度
場所 - 欲しい	ネガティブ	1.24	8
建物 - 低い	中立	1.20	2
自動車 - やすい	ポジティブ	1.00	1
電車 - やすい	ポジティブ	1.00	1
増加 - 住みやすい	中立	1.00	1
人口 - 住みやすい	中立	1.00	1
有料 - にくい	ネガティブ	1.00	1
移植 - 余儀ない	中立	1.00	1
景観 - 恥ずかしい	中立	1.00	1
二の丸 - 相応しい	ポジティブ	1.00	1
史跡 - 相応しい	ポジティブ	1.00	1
駐車場 - にくい	ネガティブ	1.00	1
破壊 - 正しい	ポジティブ	1.00	1
改築 - 厳しい	ネガティブ	1.00	1
高さ - 厳しい	ネガティブ	1.00	1

名詞 - 動詞	スコア	出現頻度
松本駅 - 降りる	5.00	5
亀裂 - 流す	3.00	2
松本駅 - 立つ	2.40	3
井戸 - 掘る	2.00	2
役割 - 果たす	2.00	2
梓 - 超える	2.00	2
入山 - とる	2.00	2
夢 - はぐくむ	2.00	2
楽都 - なれる	1.50	2
仕組み - 整う	1.50	2
松本駅 - 走る	1.20	2
写真 - 残る	1.20	2
市街地 - 向ける	1.20	2
世界 - 誇れる	1.20	2
ワークショップ - 開く	1.00	2